

10 特別支援学級等の設置状況

(20.5.1現在 特別支援教育課調)

小・中別 障害別	学級数 (前年度 比増減)	児童数 生徒数	担任 教員数	学級数別学校数					
				1 学級	2 学級	3 学級	4 学級	5 学級	
合計	1,542(112)	5,760	1,542	1,102	153	28	10	2	
小学校	計	1,091(83)	4,048	1,091	774	113	22	5	1
	知的	600(37)	2,260	600	410	71	12	3	0
	肢体不自由	0(0)	0	0	0	0	0	0	0
	病弱・虚弱	5(△2)	10	5	5	0	0	0	0
	弱視	1(0)	2	1	1	0	0	0	0
	難聴	11(△1)	51	11	9	1	0	0	0
	言語 情緒	114(1)	704	114	38	23	7	1	1
中学校	計	451(29)	1,712	451	328	40	6	5	1
	知的	284(8)	1,246	284	183	29	6	5	1
	肢体不自由	1(1)	1	1	1	0	0	0	0
	病弱・虚弱	3(2)	5	3	3	0	0	0	0
	弱視	0(△1)	0	0	0	0	0	0	0
	難聴	3(0)	5	3	3	0	0	0	0
	言語 情緒	1(0)	6	1	1	0	0	0	0
	159(19)	449	159	137	11	0	0	0	

(通級指導教室)

教室数 (前年度 比増減)	児童数 生徒数	担当 教員数	教室数別学校数				・言語105教室 ・情緒4教室 ・難聴5教室 ・LD, ADHD26教室
			1 教室	2 教室	3 教室	4 教室	
140(3)	2,148	140	84	15	6	2	

注・()内数字、前年度比増減示。(△印減)

・通級指導教室の児童・生徒数は、自校通級と他校通級を合わせた延べ人数。

11 公立学校の施設

(1) 建物・運動場保有状況

(校(園)舎保有面積のうち、木造及び鉄骨その他造は鉄筋コンクリート造に換算した面積である。なお、危険面積は、耐力度点数が非木造5,000点(H20.4.1~4,500点)以下、木造5,500点以下の面積とする。)

ア 幼稚園

(20.5.1現在 財務施設課調)

区分	保有面積		必要 面積	整備資格 面積	危険面積 (要改築面積)
	面積	構造比率			
	m ²	%	m ²	m ²	m ²
計	122,152	100	115,226	11,688	1,061 (1,061)
園舎	木造	33,720	27	—	—
	鉄筋コンク リート造	66,787	55	—	—
	鉄骨その他造	21,645	18	—	—
	屋外運動場	183,717	—	—	—